

南相馬市立原町第三小学校

令和4年12月22日発行



重点目標

「よく考え チャレンジし 一歩前へ」

ミッション

「すべての児童の可能性を引き出し伸ばす

心の支えで自己マネジメント!

いよいよ12月23日で、2学期が終了します。この間、子供たちはまなびっ子発表会、持久走記録会などの各行事を通して、それぞれの目的や目標を達成しようと協働することができました。これも PTA 役員、各委員会の皆様、保護者の皆様のご理解、ご協力によるものと思います。ありがとうございました。

前号でお知らせしました自己マネジメント力についての続きです。自己マネジメント力は、スマホ やゲームの誘惑に負けずに、自分で学習や生活を改善する力です。6月に行ったアンケートによれ ば、本校の1年生から6年生の74.6%はネットや SNS を利用しています。平日の利用時間は、1時間 未満は37.9%、1時間から2時間が33.3%、2時間から3時間は17.2%になっています。全校生の半数は、平日1時間から3時間、利用しています。利用することは悪いことではありませんが、必要以 上に長い時間になっていませんか。冬休みになると自由な時間が増えます。子どもとネットやゲーム の利用について話し合いをしてほしいと思います。

自己マネジメント力を高めるには、子どもだけの力では難しく、保護者の協力が必要です。子どもの「心の支え」「環境づくり」「習慣づくり」が大切です。今回は、特に「心の支え」について、下のチェックリストで確認願います。

- □ お子さんが「自分のよさ」を自覚していますか。
- □ お子さんの将来の夢や目標が分かりますか。
- □ ノートや学習プリントを見て、励ましていますか。
- □ 学校からの依頼に応じて、保護者からのコメントを 書いたり、確認印を押したりしていますか。
- □ 自分の成功体験や失敗体験を話していますか。

心をひとつに演奏!

第50回福島県アンサンブルコンテスト相双支部大会が、南相馬市民文化会館ゆめはっとで、12月15日に開催されました。本校からは2チームが出場しました。放課後の練習、土、日曜日の練習と限られた時間の中で、少しでもいい音楽にしようと一生懸命練習をしました。当日は、それぞれのチームが心をひとつに、その思いをメロディーにのせ、演奏することができたと思います。部員の保護者の皆様には、普段からの励ましの声かけをはじめ、会場までの送迎にご協力をいただき感謝申し上げます。



